

PRESS RELEASE (2023/04/12)

九大伊都キャンパスにて電動三輪モビリティ無料シェアリング開始！ ～カーボンニュートラル社会の実現に向けた産学官連携 実証実験～

国立大学法人九州大学（所在地：福岡市、総長：石橋 達朗）と株式会社 QTnet（本店：福岡市、代表取締役社長：岩崎 和人）は、**2023 年 4 月 3 日から電動三輪モビリティシェアリングの実証実験を開始しました。**これは、産学官連携^{*1}の取組みであり、QTnet の出資先企業であるFuture株式会社^{*2}の電動三輪モビリティ 50 台を無料で提供します。

* 1：九州大学、QTnet、九州大学の学生団体モビラボ（九州大学を拠点にモビリティ領域における実証運用、サービス開発やイベント企画に取り組む、日本初・唯一の“モビリティ系”学生団体。）、福岡市産学連携交流センター（研究者やスタートアップ等の民間企業が入居し共同研究や新たな事業化を行うための、レンタルラボ・オフィス施設。）

* 2：電動小型モビリティの製造/販売会社（別紙参照）

本実証実験では、九州大学学生および福岡市産学連携交流センター利用者の方々にご利用いただき、電動三輪モビリティの必要性を検証します。

今後は、九大学研都市駅周辺や糸島市の観光地等へポート（駐車エリア）設置場所を拡大し、**地域内外の方々の移動の利便性向上と地域活性化の支援**を目指します。

また将来は、電動三輪モビリティの電源に再生可能エネルギーを利用するなどカーボンニュートラル社会の実現も検討して参ります。



（左）九州大学 石橋総長
（右）QTnet 岩崎社長

■ 実証実験概要

期間	2023 年 4 月 3 日 ～ 2023 年 6 月 30 日
ポート設置場所	九州大学伊都キャンパス、福岡市産学連携交流センター（別紙参照）
利用料金	無料
利用時間	24 時間利用可能
対象者	九州大学の学生・教職員・福岡市産学連携交流センターの利用者など ※一般の方もご利用いただけます。
検証内容	① 学生の利用用途（構内移動、通学、買い物など） ②観光用途への発展性 ③サービス化に向けた利用料金など
役割分担	<九州大学> 実証実験場所の提供 <QTnet> 実験の実施主体、実験内容の分析・効果検証
協力	九州大学キャンパス計画室、九大学生団体モビラボ、福岡市産学連携交流センター、株式会社 AMANE ^{*3}



電動三輪モビリティ GOGO!R PR イベントの様子

* 3：モビリティ領域に特化した新規事業開発支援会社（別紙参照）

ご対象の皆さまの利用促進のため、下記日程に、大学構内〔伊都キャンパス食堂（ビッグさんど）前など〕で体験会を実施いたします。

期間	2023 年 4 月 11 日 ～ 2023 年 4 月 18 日（土日除く）
時間	12:00～13:00、16:30～17:30
概要	九州大学学生にアプリ登録の支援やモビリティの説明、乗り方レクチャーなどを実施

◆協力会社詳細

Future 株式会社 所在地：東京都港区六本木 7-11-24 代表取締役：井原慶子 資本金：97,943,775 円 事業概要： ・脱炭素・地域活性化を目指したモビリティ・ロボット事業 ・自由な移動と生きがいの提供を目指した MaaS・地域 DX 事業 コーポレートサイト： https://www.futuremobility.fun/	株式会社 AMANE 所在地：東京都港区芝大門 1-3-17 6 階 代表取締役：井上佳三 資本金：1,000,000 円 事業概要： ・アーバンテック事業開発支援（調査、事業共創支援、サービス開発、システム開発、空間設計等） ・アーバンテック自社開発（回遊性向上アプリ、モビリティハブ事業等） コーポレートサイト： https://amane.ltd/
--	---

◆実証実験詳細

実証実験で使用する電動三輪モビリティ（GOGO！R）

車両名称	GOGO！R
サイズ（cm）	縦 130×横 60×高 101
重量	25kg
航続距離	50km
最高速度	45km/h
特長	・カーレースの技術をフィードバックしたサスペンションにより車両を倒しながら運転可能 ・電動ならではのパワーある加速が効き、坂道も楽に走行可能 ・三輪のモビリティなので、低速運転時でも安定・安全に走行可能



※ご利用には普通自動車第一種運転免許が必要です
 ※ヘルメットの着用は義務付けられておりませんが、安全のために着用を推奨します。

ポート設置場所（九州大学伊都キャンパス）

